

新電元工業株式会社
2016年3月期 決算説明会

2016年5月20日（金）

決算説明

取締役 常務執行役員
根岸 康美

2016年3月期決算（連結業績）

単位：億円（億円未満切捨て）

	2015年3月期 実績	2016年3月期 実績	前期比 (%)
売上高	1,082	981	▲9.4
営業利益	76	7	▲89.6
経常利益	78	4	▲94.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	52	2	▲96.1
設備投資	65	66	2.1
減価償却費	51	50	▲1.7
研究開発費	53	49	▲7.2

- ◆ モビリティ分野は概ね堅調、エネルギー分野軟調に推移
- ◆ 電装・新エネルギー事業、製品保証引当金合計49億10百万円計上、大幅減益

2016年3月期決算（連結業績 セグメント別）

単位：億円（億円未満切捨て）

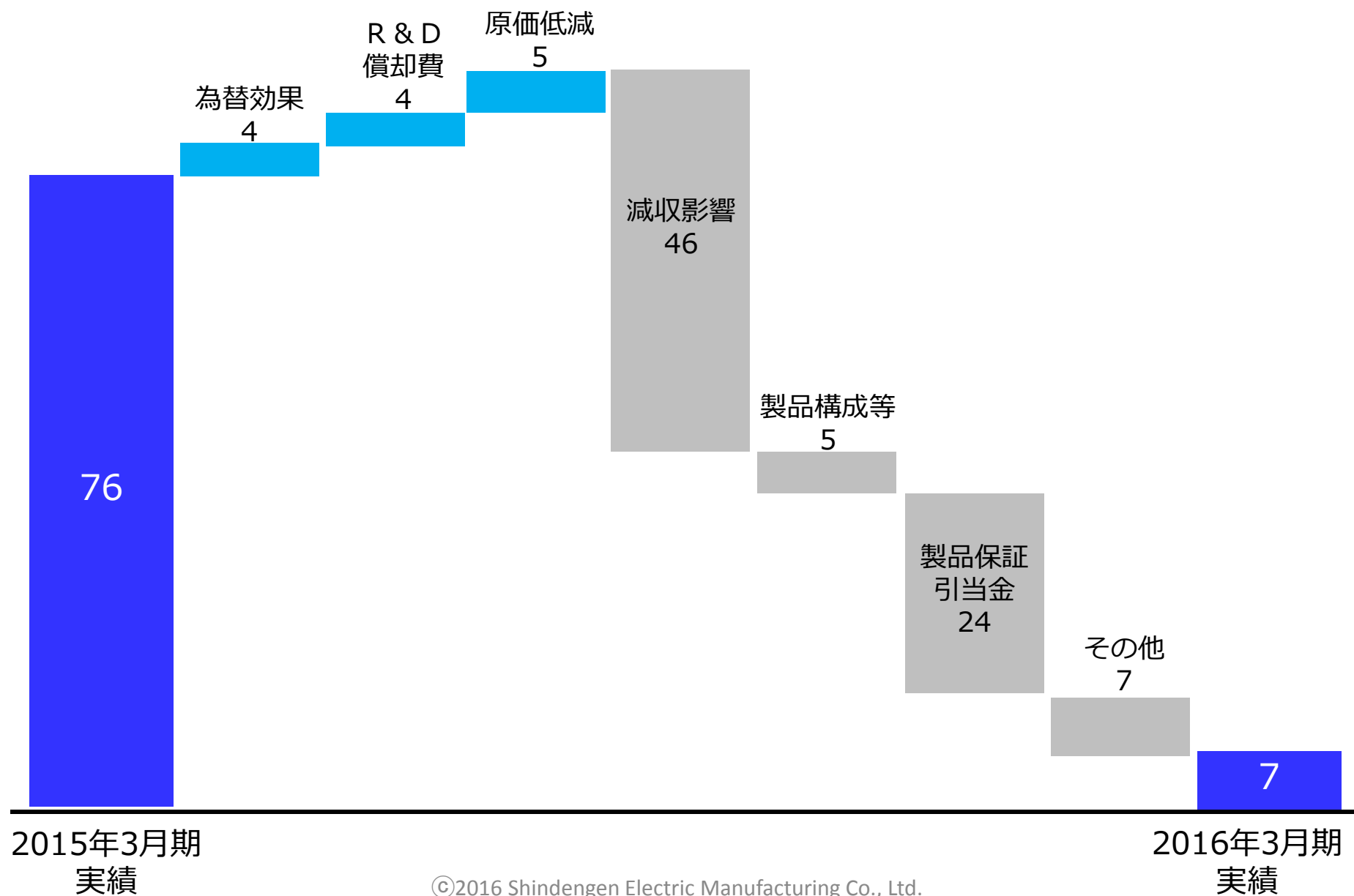
		2015年3月期実績	2016年3月期実績	前期比（%）
売上高	デバイス	3 8 3	3 6 2	▲5.5
	電装	5 0 1	4 9 0	▲2.2
	新エネルギー	2 1 5	1 5 8	▲26.6
	その他	3 2	3 1	▲5.3
	調整額	▲ 5 1	▲ 6 1	—
	合計	1, 0 8 2	9 8 1	▲9.4
営業利益	デバイス	4 1	2 1	▲48.7
	電装	6 5	1 7	▲72.9
	新エネルギー	▲ 0	▲ 5	—
	その他	0	0	▲31.6
	調整額	▲ 3 0	▲ 2 5	—
	合計	7 6	7	▲89.6

- ◆ 半導体需要、主力の自動車、家電、産業機器市場総じて軟調
- ◆ アジア二輪車市場は堅調も、期末レート円高により為替換算後の売上高目減り、減収
製品保証引当金41億60百万円計上、大幅減益
- ◆ 通信関連、EV/PHEV充電器増加も、太陽光関連低迷、製品保証引当金 7 億50百万円を追加計上、
減収、減益

※当期より新エネルギー事業の一部製品を電装事業に移管しています。1 5. 3 期の実績は、組替後の数値を記載しております。

営業利益の増減（前期比）

単位：億円（億円未満切捨て）



経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

単位：百万円（百万円未満切捨て）

	2015年3月期実績	2016年3月期実績	前期比(%)
営業利益	7, 6 7 3	7 9 9	▲89.6
（為替差益）	7 9 8	—	—
営業外収益	1, 6 6 8	9 2 7	▲43.6
（為替差損）	—	6 0 6	—
（退職給付会計基準 変更時差異の処理額）	6 1 8	—	—
営業外費用	1, 4 8 0	1, 3 3 5	▲9.8
経常利益	7, 8 6 1	4 0 5	▲94.8
特別利益	0	0	—
特別損失	0	2 3 9	—
税金等調整前当期純利益	7, 8 6 1	1 6 6	▲97.9
法人税等	2, 7 3 9	3 8 2	▲86.0
法人税等調整額	▲1 3 0	▲4 2 1	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	5, 2 5 2	2 0 5	▲96.4

- ・ 経常利益 : 円高進行、為替差損 6 0 6 百万円を計上
- ・ 特別損失 : 新エネルギー事業等の構造改革費用等を計上

連結貸借対照表

単位：百万円（百万円未満切捨て）

	2015年3月期	2016年3月期	前期比（％）
流動資産	86,784	85,117	▲1.9
固定資産	47,217	47,983	1.6
資産 合計	134,002	133,101	▲0.7
流動負債	31,735	33,898	6.8
固定負債	45,602	48,450	6.3
負債 合計	77,337	82,349	6.5
株主資本	53,185	52,345	▲1.6
その他の包括利益累計額	3,478	▲1,603	—
純資産 合計	56,664	50,751	▲10.4
総資産	134,002	133,101	▲0.7
自己資本比率	42.3％	38.1％	—

・退職給付債務算定の割引率変更等の影響により、退職給付債務増加

2017年3月期決算（連結業績見通し）

単位：億円（億円未満切捨て）

	2016年3月期実績	2017年3月期見通し		
		上期	下期	通期
売上高	981	472	516	988
営業利益	7	21	24	45
経常利益	4	22	23	45
親会社株主に帰属する 当期純利益	2	17	19	36
前提為替レート(\$)				¥110
設備投資	66			85
減価償却費	50			60
研究開発費	49			64

- ◆ 太陽光関連は、減収も、モビリティ分野は増加見込む
- ◆ パワーモジュール等、モビリティ関連中心に設備投資、研究開発は推進
- ◆ 前期計上の製品保証引当金なくなり、増益見込む

2017年3月期決算（連結業績見通し セグメント別）

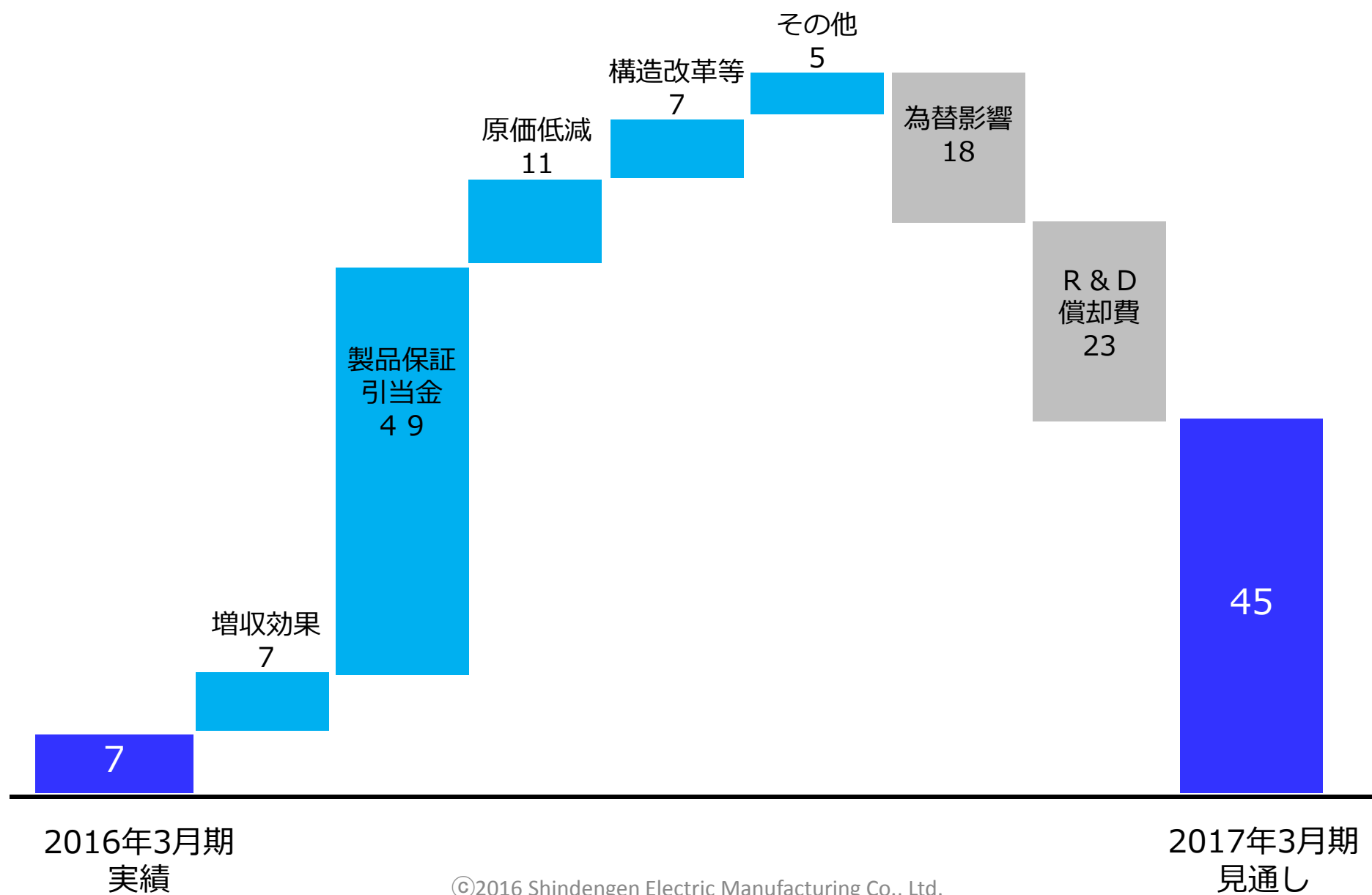
単位：億円（億円未満切捨て）

		2016年3月期実績	2017年3月期見通し	前期比(%)
売上高	デバイス	3 6 2	3 8 4	5.8
	電装	4 9 0	5 0 0	2.0
	新エネルギー	1 5 8	1 3 7	▲13.5
	その他	3 1	3 3	6.4
	調整額	▲ 6 1	▲ 6 6	—
	合計	9 8 1	9 8 8	0.7
営業利益	デバイス	2 1	2 5	18.5
	電装	1 7	4 8	168.7
	新エネルギー	▲ 5	5	—
	その他	0	0	—
	調整額	▲ 2 5	▲ 3 3	—
	合計	7	4 5	462.8

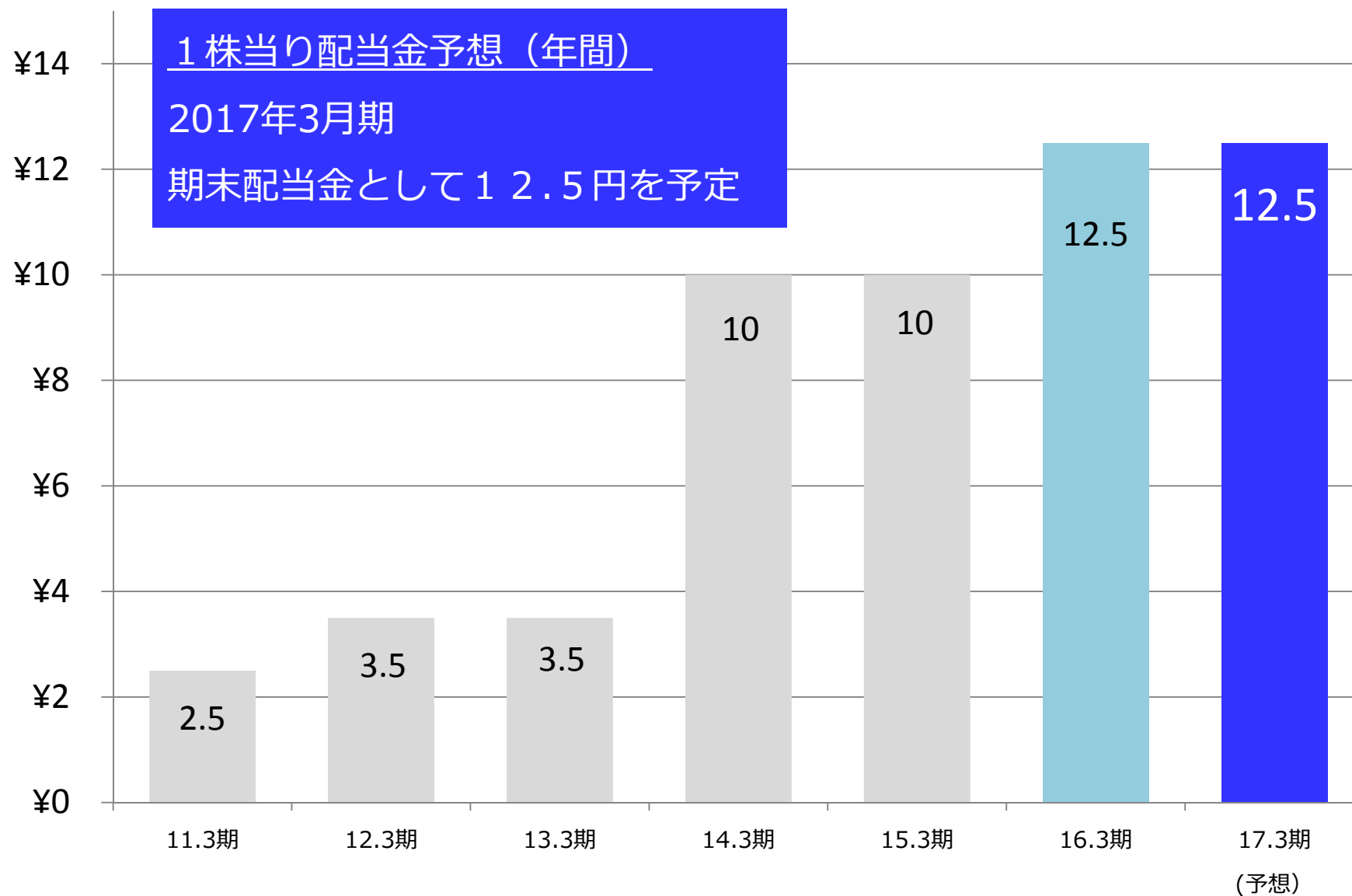
- ◆ 車載向けパワーモジュールの投入、事業シナジーによる内部販売の増加など半導体需要増加見込む
- ◆ アジア二輪車市場増加見込む、アジア通貨安懸念も前期計上の製品保証引当金がなくなり増益
- ◆ 太陽光関連減少見込むも、コスト低減、前期計上の製品保証引当金がなくなり、黒字回復見込む

営業利益の増減（見通し）

単位：億円（億円未満切捨て）



配当予想



本資料に記載した将来に関する見通しは、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確実な要素を含んでおります。

従いまして、実際の業績は、業況の変化などにより記載の見通しとはことなる結果をなる可能性があります。